



学校だより

平成31年1月30日

射水市立作道小学校

168号

寒さに負けない元気な体をつくろう

3学期の始業式には元気な子供たちの顔がそろい、ほっとしたのもつかの間、ふと気が付くともう1月が過ぎ去ろうとしています。昨年の冬とは打って変わって、穏やかな日が続いていますが、1月20日の「大寒」から2月3日の「節分」までは1年で最も寒さの厳しい頃だといわれています。この時期に気を付けなければならないのがインフルエンザですが、学校ではインフルエンザAの流行が一段落しました。しかし、まだ油断はできません。手洗い、うがい、マスク、そして、十分な睡眠と栄養たっぷりの食事で、元気に登校してほしいと思います。

今学期もご支援・ご協力をお願いいたします。

<書初大会 1/8>

始業式の後、体育館では5・6年生（2限）、3・4年生（3限）、各教室では1・2年生が書き初めを行いました。2学期末から冬休みにかけて練習してきた成果を出し切ろうと、どの子も真剣に取り組んでいました。

その日の午後に審査を行い、各学年の約2割が金賞に選ばれました。そして、金賞の中から2月11日（祝・月）に行われる県書初大会に以下の7名が出場することになりました。

<出場者>

- | | | |
|----|----|------|
| 1年 | 大塚 | 陽葵さん |
| 2年 | 石黒 | 楓奈さん |
| 3年 | 井口 | 麗さん |
| 4年 | 片岡 | 和心さん |
| 4年 | 舟瀬 | 帆乃さん |
| 5年 | 明野 | 斗貴さん |
| 6年 | 森 | 和奏さん |



文字にはそのときの気持ちが表れるといえます。県大会の会場は大変広いところですが、学校の代表として、落ち着いて普段の力を出し切ってください。応援しています。

<第9回わくわく集会「校内なわとび大会について」1/10>

冬になると外で思い切り体を動かすという機会が減ってきます。そこで、本校では冬の体力向上のために縄跳び大会を行っています。

大会は2月7日（木）に全校で取り組みます。午前中は低・中・高学年に分かれて自分の得意種目を2種目選んで1分間（種目により30秒間）跳び続けます。午後は色団対抗長縄8の字跳び記録会を行います。わくわく集会では体育委員会が「なわとび大会」の説明と跳び方の実演をしてくれました。二重跳びやサイドクロス等、思わず拍手をしたくなるような難しい跳び方も紹介され、なわとび大会に向けての意欲も高まってきました。

縄跳び運動を継続して行くと、「全身持久力」、「敏捷性」、「跳躍力」等の体力・運動能力が向上します。いつでも、どこでも楽しく簡単に行うことができる縄跳び運動に目標をもって楽しく取り組むことで、元気な体をつくってほしいと思っています。



<5・6年 冬の野外活動 1/18>



5・6年生は国立立山青少年自然の家で野外活動を行いました。

前日まで学校の周辺にはあまり雪がなかったため、雪山の活動ができるか心配していたのですが、立山はバスが動けなくなるくらいの雪の量でした。子供たちは十分に雪と戯れることができたようです。チューブそり、かんじきハイク、クロスカントリースキー等、学校ではできないような活動ができ、自然の素晴らしさを体感できたようです。

<3年 校外学習 1/24>

3年生は社会科の校外学習に行ってきました。まず、様々な建物が点在している富山市民族民芸村で、「富山の売薬さん」の仕事や昔の道具の使い方などを教えてもらい、次に、ますのすし工場の見学とできたてのますのすしをいただき、最後に、富山市科学博物館で富山の自然や科学について学びました。

盛りだくさんの校外学習でしたが、どの子も落ち着いて最後まで真剣に見学していたことに感心しました。

